

ワーキング・ホリデー査証（ビザ）で渡航される皆様へ

～安全な渡航・滞在のためのご注意～

ワーキング・ホリデー査証（ビザ）で渡航・滞在される方々が巻き込まれる事件や事故が増えています！

窃盗

- ・ワーキング・ホリデー参加者が良く利用する「バックパッカーズ」や「ユースホステル」で就寝中、外出中にバッグ等を盗まれた。
- ・自動車内に入れてあった貴重品を盗まれた。
- ・レストランやバーで席を離れたスキに置き引きにあった。

強盗・詐欺

- ・夜中に一人で歩いていたら、暴漢に襲われ財布・バックを強奪された。
- ・仲良くなった異性にクレジットカードを預けたら、現金を引き出されていた。
- ・現地の人から中古車の購入を持ちかけられ、現金を支払ったものの、車がない。



海外ではこんな危険がいっぱい！

- ・高速道路を走行中、運転操作を誤り対向車と衝突。対向車を運転していた人を死亡させた。
- ・トラックの荷台に乗り移動中、荷台から放り出されて死亡した。
- ・レンタカーを運転中、カーブを曲がり損ね、崖下に転落し死亡した。

- ・現地で仲良くなった人から大麻をもらい吸引。大麻不法所持で逮捕された。
- ・ワーキング・ホリデーの仲間同士でドラッグを常用していたところ、家宅捜索を受け逮捕された。

麻薬

こんなトラブルも...

査証（ビザ）に関するトラブル

- ・ワーキング・ホリデー査証（ビザ）から他のビザへの変更が認められず、そのまま不法滞在してしまった。
- ・ワーキングホリデー査証（ビザ）で滞在后、観光査証で再入国し不法就労していた。

所在不明に関するトラブル

- ・何日も日本の家族に連絡がなく、家族から現地の大使館に安否確認のため照会があったが、「在留届」を提出していなかったために、所在確認ができなかった。

交通事故

危険から身を守るために...

- ・宿泊先では、身の回りの貴重品から目を離さない
- ・車中に貴重品を残さない（トランクの中も）
- ・他人を無条件に信用しない（甘い言葉、誘いにも「ノー」と言う勇気を）
- ・危険な場所、夜間の一人歩きは避ける
- ・自動車の運転は極力控える。運転時は細心の注意を
- ・麻薬には絶対に手を出さない
- ・事前に渡航先の法律や査証、出入国制度をしっかりと学習
- ・滞在先が決まったらすぐに「在留届」を現地の大統領・領事館へ
 - ・渡航前には、安全面、生活面で必要な現地の情報収集を！
 - ・滞在先では、「自分の身は自分で守る」という心構えを！



外務省

渡航先の安全に関する最新情報はこちらから

外務省海外安全ホームページ <http://www.mofa.go.jp/anzen/>
外務省海外安全相談センター : 03 - 5501 - 8162